

第8次熊本県保健医療計画 (参考資料1)

項目別ロジックモデル

第8次熊本県保健医療計画策定においては、政策循環（PDCAサイクル等）の仕組みを一層強化するために、国の医療計画作成指針で示された「ロジックモデル」のツールを活用して作成しました。

※5 疾病・6 事業及び在宅医療

<第2編第3章第2節関係>

第1項	がん	1
第2項	脳卒中	2
第3項	心筋梗塞等の心血管疾患	3
第4項	糖尿病	4
第5項	精神疾患	5

<第2編第3章第3節関係>

第1項	在宅医療	6
第2項	救急医療	7
第3項	災害医療	8
第4項	新興感染症発生・まん延時における医療	9
第5項	へき地の医療	10
第6項	周産期医療	11
第7項	小児医療	12

目標値として採用した指標には※を付けています。

令和6年（2024年）3月

熊本県

第3章第2節第1項 がん

番号	C 個別施策
1	「第5次くまもと21ヘルスプラン」に沿った取組の継続 指標 ・拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数
2	肝炎ウイルス検査体制の充実や肝炎ウイルス陽性者の受診勧奨、普及啓発 指標 ・肝疾患専門医療機関数 ・肝炎医療コーディネーターの養成者数
3	指針に基づくがん検診の科学的根拠に基づいた効果検証 指標 ・指針の遵守市町村数

1	拠点病院等を中心とした、患者に対するがんの告知や、インフォームド・コンセントの取得、セカンドオピニオンの提示体制の推進 指標 ・治療前にセカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合
2	拠点病院等を中心とした、専門的な人材の育成及び配置、拠点病院等や地域の職能団体が中心となつての地域のがん診療や緩和ケア等を担う人材の育成及び配置 指標 ・緩和ケア研修の年間開催回数 ・がん患者の主治医や担当医となる医師の緩和ケア研修会受講率※ ・医師以外の緩和ケア研修会修了者数 ・緩和ケアカンファレンスの年間開催回数
3	妊孕性温存療法及びがん治療後の生殖補助医療に関する情報提供や意思決定支援体制の推進 指標 ・がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数 ・治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者の割合
4	院内や地域の歯科医師、歯科衛生士等と連携し、医科歯科連携によるがん患者の口腔の管理の推進 指標 ・がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院等の割合 ・がん医科歯科連携登録歯科医数

1	地域の関係機関等と連携したがん相談支援センターの認知度向上・役割の理解の促進 相談支援の質を担保するため、関係団体等と連携したがん相談支援に係る研修の実施 指標 ・がん相談支援センターにおける相談件数※ ・おしゃべり相談室実施施設数 ・がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合 ・ピアサポーターについて知っているがん患者の割合 ・「私のカルテ」新規年間導入件数※
2	医療機関等において就労支援に携わる者が、産業医等と連携し、患者・事業主間の治療と仕事の両立に向けた調整を支援できる体制の整備 指標 ・がん相談支援センターにおける就労に関する相談件数 ・治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合 ・がんと診断後も仕事を継続していたがん患者の割合 ・退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合
3	拠点病院等を中心としたアピアランスケアに係る相談支援・情報提供体制の構築について検討 指標 ・拠点病院等におけるアピアランスに関する相談件数 ・外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談ができたがん患者の割合

1	がんに関する正しい知識の普及啓発 指標 ・県民公開講座の実施回数 ・拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回
2	質の高い情報収集に資する精度管理、がん登録の利活用の推進 指標 全国がん登録の精度指標としてのM比・DC0%
3	がん患者のがん対策推進協議会等への参画の推進、ICTやAIを含むデジタル技術の活用による医療のデータ化とその利活用の推進 指標 くまもとメディカルネットワークへの県民及び医療・介護関係施設加入数

1	感染症発生・まん延時・災害時等の状況下においても、必要ながん医療を提供できるよう、地域の実情に応じた連携体制の整備 指標 BCPを整備している拠点病院等の割合
---	---------------------------------------------------------------------------------------

番号	B 中間アウトカム
1	科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 指標 ・40歳～64歳男性の肥満者の割合 ・食塩・野菜摂取量 ・成人の中で運動習慣のある者の割合 ・喫煙割合 ・生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 ・B型・C型肝炎ウイルス検査受検率 ・B型・C型肝炎ウイルス陽性者数 ・がん検診受診率※ ・精密検査受診率※ ・精度管理B評価以上市町村数

1	患者本位で持続可能ながん医療の提供 指標 ・がんの75歳未満年齢調整死亡率 ・がん部位別75歳未満年齢調整死亡率 ・がんの診断・治療全体の総合評価 ・身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合 ・精神心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合 ・主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合 ・医療スタッフ間で情報が十分に共有されていると感じた患者の割合
---	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

1	がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 指標 ・家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合 ・治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合 ・がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合 ・身体的・精神心理的な苦痛により日常生活に支障を来しているがん患者の割合 ・治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合 ・金銭的負担が原因で生活に影響があったがん患者の割合
---	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

1	これらを支える基盤の整備 指標 ・県民公開講座の実施回数 ・全国がん登録情報の利用件数 ・くまもとメディカルネットワークへの県民及び医療・介護関係施設加入数
---	--------------------------------------------------------------------------------------------

1	感染症のまん延や災害等を見据えたがん対策の推進 指標 BCPを整備している拠点病院等の割合
---	-----------------------------------------------------

番号	A 分野アウトカム
1	がんの死亡率の減少 指標 ・がん部位別年齢調整死亡率 ・がん部位別年齢調整罹患率 ・がん部位別5年生存率
2	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上 指標 ・現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合

第3章第2節第2項 脳卒中

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

1	生活習慣病予防の推進
指標	・特定健康診査受診率 ・特定保健指導実施率 ・喫煙率

1	発症予防・早期発見対策の推進
指標	・脳血管疾患受療率(入院・外来) ・脳血管疾患により救急搬送された患者数

1	脳卒中による死亡率の低下
指標	・脳血管疾患患者の年齢調整死亡率※

1	病院前脳卒中スケールの活用の推進
指標	・脳卒中を疑う患者に対する主幹動脈閉塞を予測する6つの観察項目を使用している消防本部数
2	急性期拠点医療機関、回復期医療機関の整備・連携の推進
指標	・t-PA静注療法、血栓回収療法の実施可能な医療機関数 ・くも膜とメディカルネットワークに参加している県民・施設数 ・進行した歯周病を有する人の割合

1	医療提供体制の強化
指標	・覚知から搬送までの時間(脳血管疾患) ・受け入れ困難事例件数 ・脳卒中患者に対するリハビリテーション実施件数が全国平均以上の二次保健医療圏の数※ ・t-PAを受けた患者のうち90日mRS0-2患者の件数 ・血栓回収療法を受けた患者のうち90日mRS0-2患者の件数

2	在宅等で生活ができるようになる
指標	・在宅等の生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合※

1	在宅療養環境の整備
指標	・認定看護師数 ・両立支援コーディネーター研修受講者数

1	在宅療養への移行支援
指標	・脳血管疾患リハビリテーション実施可能な医療機関数 ・脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数 ・脳血管疾患における退院患者平均在院日数

1	各種情報媒体を使用した周知・啓発
指標	・脳卒中に関する市民啓発講演会等の開催数

1	周知啓発・情報提供
指標	・脳卒中・心臓病等相談支援窓口を設置している医療機関数 ・脳卒中療養相談士数

1	平時からの関係機関の連携の推進
指標	・受け入れ確保病床数 ・後方支援医療機関数

1	新興感染症発生・まん延時や災害時等の有事における医療提供体制の整備
指標	・BCP策定医療機関数

第3章第2節第3項 心筋梗塞等の心血管疾患

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム
1	生活習慣病予防の推進 指標 ・特定健康診査受診率 ・特定保健指導実施率 ・喫煙率	1	発症予防・早期発見対策の推進 指標 ・心疾患により救急搬送された患者数	1	心筋梗塞等の心血管疾患による年齢調整死亡率の減少 指標 ・年齢調整死亡率(虚血性心疾患、心不全、大動脈疾患)※
1	急性期拠点病院、回復期医療機関の整備・連携の推進 指標 ・MC協議会の開催数 ・くまもとメディカルネットワークに参加している県民・施設数 ・公表医療機関数 ・進化した歯周病を有する人の割合	1	医療提供体制の強化 指標 ・心疾患患者における搬送時間 ・PCIを施行された患者のうち90分以内に実施された患者 ・虚血性心疾患の退院患者平均在院日数 ・入院心大血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR) ・外来心大血管疾患リハビリテーションの実施件数(SCR)※ ・心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数	2	在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合の増加 指標 ・在宅等の生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合※
1	リハビリテーションの実施等、在宅への移行支援 指標 ・心大血管疾患リハビリテーションの実施可能な医療機関数 ・両立支援コーディネーター研修受講者数				
1	各種情報媒体を使用した周知・啓発 指標 ・応急手当普及啓発講習の受講者数	1	周知啓発・情報提供 指標 ・心肺機能停止した搬送患者のうち一般市民が除細動を実施した件数		
1	平時からの関係機関の連携の推進 指標 ・受け入れ確保病床数 ・後方支援医療機関数	1	新興感染症発生・まん延時や災害時等の有事における医療提供体制の整備 指標 ・BCP策定医療機関数		

第3章第2節第4項 糖尿病

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

1	県、保健所、市町村における発症予防・早期発見の取組
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・くま食健康マイスター店指定店舗数 ・くまもとスマートライフプロジェクト応援団数

1	発症予防・早期発見対策の推進
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の実施率 ・特定保健指導の実施率

1	糖尿病の有所見者の減少
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診者のうち、空腹時血糖100mg/dL以上の割合※ ・特定健康診査受診者のうち、HbA1c5.6%以上の割合※ ・特定健康診査受診者のうち、HbA1c6.5%以上の割合※ ・特定健康診査受診者のうち、HbA1c8.0%以上の割合※ ・糖尿病性腎症に対する新規人工透析導入患者数※

1	自治体や各保険者、医療機関における重症化予防の取組
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの活用市町村数

1	重症化予防の推進
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・受診を勧められてから現在の状況について、「治療や経過観察のため、定期的に通院している」と回答した割合

1	糖尿病保健医療連携体制の強化
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議を開催した圏域数 ・DM熊友バスや糖尿病連携手帳の配布数 ・歯周病と糖尿病の関係を意識している県民の割合
2	人材育成の推進
指標	—

1	保健医療連携体制の整備
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病専門医数※ ・糖尿病連携医数※ ・熊本地域糖尿病療養指導士数※

1	平時からの関係機関の連携の推進
指標	—

1	感染症のまん延や災害等を見据えた糖尿病対策の推進
指標	—

第3章第2節第5項 精神疾患

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

1	多様な精神疾患ごとに医療機関の役割分担を整理し、患者本位の医療を提供し、各医療機関の医療機能を明確化
	指標 ・県ホームページの更新状況
2	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築
	指標 ・県・圏域単位での協議の場の実施回数 ・地域移行関係職員研修会の実施回数
3	うつ病に係る相談や診療体制の強化
	指標 ・研修の実施回数
4	児童・思春期精神疾患に係る診療体制の整備
	指標 ・県立こころの医療センターにおける思春期外来の受診患者数
5	依存症に係る診療体制の強化及び関係機関の連携強化
	指標 ・依存症対策推進事業連絡会の実施回数
6	災害発生時の被災者等への心のケア
	指標 ・こころからだの健康調査の実施回数 ・人材育成のための研修会の実施回数 ・被災者支援や普及啓発等直接的支援の件数
7	精神科病院の輪番制や精神科救急情報センターの継続及び緊急の患者ニーズや救急機関等のニーズへの適切な対応
	指標 ・精神科救急医療体制連絡調整委員会の実施回数
8	熊本県精神・身体合併症救急医療センターの継続及び身体合併症患者の受入ニーズへの適切な対応
	指標 ・精神科救急医療体制連絡調整委員会の実施回数
9	自殺予防に係る相談支援体制の強化、普及啓発、ゲートキーパー養成等の各種取組の実施
	指標 ・自殺対策推進事業に取組む市町村、民間団体数 ・ゲートキーパー養成研修受講者数 ・各相談窓口における相談件数
10	新興感染症の発生・まん延時における精神科医療提供体制の整備
	指標 ・受入病院数 ・DPAT登録チーム数、登録人員数

1	精神科医療機関の医療機能の明確化・相互の連携
	指標 ・ホームページへのアクセス件数
2	精神科病院の入院患者の減少・精神科病院の退院率の上昇
	指標 ・精神科病院の入院患者(急性期・回復期・慢性期)数 ・精神科病院の入院患者(急性期・回復期・慢性期)退院率
3	うつ病・躁うつ病に係る相談及び診療体制の強化
	指標 かかりつけ医等の心の健康対応力向上研修の受講者数※
4	児童・思春期精神疾患に係る診療体制の確保
	指標 ・児童・思春期精神疾患に対応可能な医療機関の数
5	依存症に係る診療体制及び支援体制の確保
	指標 ・依存症治療拠点機関・専門相談機関選定数
6	地域精神保健福祉体制の強化及びPTSD発症リスクの低下
	指標 ・精神保健福祉センターにおける被災者、支援者への精神保健福祉の相談支援等の実施件数
7	精神科救急医療体制の強化
	指標 —
8	精神・身体合併症患者に対する診療体制の強化
	指標 —
9	自殺予防対策の推進
	指標 ・自殺者数
10	新興感染症の発生・まん延時における精神科医療提供体制の確保
	指標 ・受入患者数

1	精神疾患を発症しても、適切な精神科医療機関を早期に受診でき、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが地域の一員として安心して自分らしい暮らしができる
	指標 ・入院後3、6、12カ月時点の退院率※ ・慢性期入院患者数(65歳以上、65歳未満)※ ・退院後1年以内の地域での平均生活日数※ ・自殺死亡率(人口10万対)※

第3章第3節第1項 在宅医療

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

1	在宅医療連携体制検討地域会議の開催による各圏域における在宅医療の提供体制の整備	
	指標	訪問診療実施医療機関数※
2	県在宅医療サポートセンターを中心とした人材育成	
	指標	在宅療養支援病院・診療所数
3	地域在宅医療サポートセンターを中心に研修などを通じた4つの場面の対応充実	
	指標	入退院支援加算を届け出している医療機関数※ 往診を実施している医療機関数 24H体制をとっている訪看数※ 訪問診療を受けた患者数※ 看取り加算を算定した医療機関数※
4	熊本県訪問看護総合支援センターと連携した訪問看護に従事する看護師の確保と提供体制の強化	
	指標	訪問看護ステーション数

1	在宅医療提供体制の充実	
	指標	訪問診療実施医療機関数※ 入退院支援加算を届け出している医療機関数※ 往診を実施している医療機関数 24H体制をとっている訪看数※ 訪問診療を受けた患者数※ 看取り加算を算定した医療機関数※

1	住み慣れた地域で必要な医療・介護を受けることができる	
	指標	自圏域内における在宅医療の自己完結率※

1	在宅医療・介護連携推進事業の推進に向けた市町村支援	
	指標	—
2	在宅医療連携体制検討地域会議を通じたPDCAサイクルに沿った連携体制の構築	
	指標	—
3	多職種の相互理解促進のための人材育成	
	指標	・訪問栄養管理指導を受けた患者数 ・訪問歯科診療を受けた患者数 ・在宅歯科診療所数
4	研修等による麻薬調剤や無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導及び24時間対応が可能な薬局の整備	
	指標	在宅訪問に参画している薬局の割合※ 24時間対応可能な薬局数※

1	在宅医療・介護連携の推進及び多職種の連携促進	
	指標	在宅訪問に参画している薬局の割合※ 24時間対応可能な薬局数※ 訪問歯科診療を受けた患者数 訪問栄養管理指導を受けた患者数

1	在宅医療に係る普及啓発の推進	
	指標	在宅医療の認知度※
2	在宅医療ステッカーの周知・推進	
	指標	ステッカー登録事業所数

1	県民の在宅医療に関する認知度の向上	
	指標	在宅医療の認知度※
	指標	ステッカー登録事業所数

第3章第3節第2項 救急医療

番号	C 個別施策
----	--------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

1	市町村や医師会等との連携	
	指標	初期救急医療施設数
2	二次・三次救急の連携体制の強化 施設設備整備に対する支援	
	指標	・二次救急医療機関数 ・救命救急センター数

1	初期救急、二次救急、三次救急医療体制の強化	
	指標	・一般診療所の初期救急医療への参画率 ・救命救急センターにおける救急患者受入数

1	初期救急、二次救急、三次救急の適切な機能・役割分担により、重症度・緊急度に応じた適切な救急医療の提供が可能な体制整備を行う。	
	指標	・心肺機能停止傷病者の1か月後の生存率※ ・救急搬送人員数のうち軽症者割合※ ・救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間※

1	関係機関による協議の場の設置及び「くまもとメディカルネットワーク」の活用推進	
	指標	・救急災害医療提供体制検討委員会の開催数 ・「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民数

1	適切な機能・役割分担による救急医療体制の強化	
	指標	・メディカルコントロール体制の有無

1	全国統一システムなどを活用した適切な救急医療機関の受診について啓発	
	指標	周知啓発活動実績

1	県民への医療機関情報の提供	
	指標	・電話相談事業の認知度

1	ドクターヘリ等の効果的な運用	
	指標	・運航調整委員会の開催状況

1	ドクターヘリ等救急搬送体制の強化	
	指標	・ドクターヘリ出動件数 ・ヘリ搬送実績

1	電話相談体制の実施や適切な医療機関の受診等の周知啓発	
	指標	電話相談事業周知啓発実績

1	救急車の適正な利用に係る啓発及び救急搬送・受入体制の強化	
	指標	・電話相談事業受付件数 ・救命救急士数

2	病院前救護活動の機能強化	
	指標	・メディカルコントロール協議会等の開催数 ・救命救急士の人材育成に係る研修の開催数

1	感染症対応と通常の救急医療を両立できるような体制を構築	
	指標	・救急担当専任医師数 ・救急担当専任看護師数 ・業務継続計画(BCP)策定した医療機関数

1	新興感染症の発生・まん延時における、救急医療体制の整備	
	指標	・救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間

第3章第3節第3項 災害医療

番号 C 個別施策

1	災害医療コーディネーターの養成	指標	・災害医療コーディネーター数
2	DMAT等の養成・機能強化	指標	・DMATチーム数※ ・DMAT感染症研修を受講したDMAT隊員の隊員数及び割合

1	災害拠点病院及び災害拠点病院以外の病院における研修や訓練の実施	指標	・病院におけるBCPの策定率※ ・広域災害・救急医療情報システム(EMIS)への登録率 ・EMIS研修訓練参加病院の割合※ ・浸水想定区域や津波災害警戒区域に存在する病院において浸水対策を講じている病院の割合
---	---------------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

1	DPATの養成及び研修や訓練の実施	指標	・DPATのチーム数※ ・災害拠点精神科病院数 ・災害拠点精神科病院におけるBCP策定率
---	-------------------	----	----------------------------------------------------

1	災害薬事コーディネーター等の養成及び研修や訓練の実施	指標	・災害薬事コーディネーターの養成人数
---	----------------------------	----	--------------------

1	行政保健師等を対象とした研修や訓練の実施	指標	・研修会や訓練の開催回数
---	----------------------	----	--------------

1	JRAT等と連携した研修の実施	指標	・研修会の開催回数
---	-----------------	----	-----------

番号 B 中間アウトカム

1	災害医療提供体制の強化	指標	・災害時小児周産期リエゾン任命者数 ・被災した状況を想定した、県保健医療調整部門と関係機関等との実動訓練の実施回数※
---	-------------	----	---------------------------------------------------------------

1	災害拠点病院を中心とした体制の強化	指標	・被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した災害拠点病院の割合※ ・災害時の関係機関等との地域のコーディネート機能に係る訓練の実施回数
---	-------------------	----	-------------------------------------------------------------------------

1	災害時の精神保健医療体制の整備	指標	・被災した状況を想定した、県保健医療調整部門と関係機関等との実動訓練の実施回数※
---	-----------------	----	------------------------------------------

1	備蓄医薬品の適正管理・医薬品等の供給体制及び生活衛生環境の確保	指標	・被災した状況を想定した、県保健医療調整部門と関係機関等との実動訓練の実施回数※ ・災害薬事コーディネーターの養成・資質向上のための研修会の実施回数
---	---------------------------------	----	-------------------------------------------------------------------------------

1	災害時の保健活動体制の整備	指標	・被災した状況を想定した、県保健医療調整部門と関係機関等との実動訓練の実施回数※
---	---------------	----	------------------------------------------

1	災害時リハビリテーション体制の整備	指標	・被災した状況を想定した、県保健医療調整部門と関係機関等との実動訓練の実施回数※
---	-------------------	----	------------------------------------------

番号 A 分野アウトカム

1	災害時に県民へ切れ目ない医療を提供できる体制の確保	指標	—
---	---------------------------	----	---

第3章第3節第4項 新興感染症発生・まん延時における医療

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム					
1	新興感染症患者の発熱外来を行う医療機関及び入院病床の確保	1	入院・診療体制を迅速に構築できる体制の整備	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					・入院確保病床数※ ・発熱外来医療機関数※	指標	—	指標	・新興感染症発生時の発効協定割合(入院)※
	2					個人防護具の不足が起きないように体制づくり	指標	・個人防護具を備蓄している医療機関の割合※		
3	協定締結医療機関における訓練の実施	1	通常医療への影響が最小限となるような体制の整備	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					・年1回以上、訓練を実施等している医療機関の割合※	指標	—		
1	新興感染症発生時、一般医療への影響の最小化	1	自宅・宿泊療養施設・高齢者施設等療養者への医療提供やフォローアップ等のケア体制を迅速に構築できる体制の整備	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					・後方支援医療機関数※	指標	—		
1	軽症者等が自宅・高齢者施設等で安心して療養できる体制整備	1	関係者間の連携強化や役割分担の明確化	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					・自宅等療養者への医療提供を行う医療機関数※ ・高齢者施設等への医療提供を行う医療機関数※	指標	—		
2	高齢者等施設等における感染拡大防止と業務継続支援	1	関係者間の連携強化や役割分担の明確化	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					—	指標	—		
1	熊本県感染症対策連携協議会の開催	1	関係者間の連携強化や役割分担の明確化	1	新興感染症発生時における、県民への適切な医療の提供					
	指標					・協議会の開催回数	指標	—		

第3章第3節第5項 へき地の医療

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム
1	<p>へき地医療拠点病院の機能強化・運営支援及びへき地診療所の運営支援</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療拠点病院の中で、主要3事業の年間実績が合算で12回以上の病院の数 ・へき地医療機関への補助事業(運営費、設備整備、施設整備)の活用件数 	1	<p>へき地医療機関等による医療提供体制の維持・向上</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔医療等ICTを活用した診療を実施しているへき地診療所の割合※ 	1	<p>へき地に暮らす住民が安定的・継続的に医療サービスを受けることができる体制の構築</p> <p>指標</p> <p>—</p>
1	<p>へき地医療を支える医師の確保及び総合診療専門医の育成・支援</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地等で勤務する自治医科大学卒業医師及び修学資金貸与医師の人数 	1	<p>へき地医療を支える医療従事者の確保及び支援</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地等で勤務する医師の産休・育休をはじめとする休暇等に対応するための支援制度の活用実績※ ・熊本県ドクターバンクによる県内への医師の就職件数(累計)※ 		
1	<p>へき地医療支援機構によるへき地医療機関の機能補完</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療支援機構の調整によるへき地診療所への医師派遣件数 				

第3章第3節第6項 周産期医療

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム
1	市町村における早産予防対策の推進 指標 ・熊本型早産予防対策に取り組む市町村数 ・妊婦健診・妊婦歯科健診受診率 ・妊婦の喫煙率	1	早産予防対策の充実 指標 ・低出生体重児出生率※ ・極低出生体重児出生率※ ・分娩数 ・流産数 ・死産数	1	母子ともに安心して出産できる周産期医療体制の整備 指標 ・低出生体重児出生率※ ・極低出生体重児出生率※ ・分娩数 ・周産期死亡率※ ・新生児死亡率※ ・妊婦死亡数※
1	周産期母子医療センターへの支援、地域周産期中核病院の整備・連携強化 指標 ・周産期母子医療センター数 ・周産期母子医療センター等へのハイリスク妊婦の搬送数 ・周産期母子医療センターおよび地域周産期中核病院の分娩数 ・NICU病床数	1	周産期医療提供体制の強化 指標 ・周産期母子医療センター数 ・NICU病床数 ・日本周産期・新生児医学専門医数(母体胎児専門医数及び新生児専門医数) ・アドバンス助産師数 ・災害時小児周産期リエゾン数※		
1	周産期医療に関わる専門的スタッフの養成 指標 ・周産期医療の人材育成に係る研修の開催数 ・助産師出向制度の活用回数	1	周産期医療従事者の人材育成 指標 ・日本周産期・新生児医学専門医数 ・アドバンス助産師数		
1	関係機関と連携したNICU退院児の在宅移行支援 指標 ・小児在宅医療支援センターが連携した市町村数※	1	NICU退院児等の在宅療養体制の構築 指標 ・在宅医療・療養を行う医療機関数 ・退院支援を受けたNICU・GCU児数		
1	産後ケア事業の利用推進 指標 ・産後ケアを実施している市町村数	1	出産後の切れ目のない支援体制の整備 指標 ・産後ケアの実施率※		
1	災害時小児周産期リエゾン養成 指標 ・災害時小児・周産期リエゾン養成研修の実施回数	1	災害時小児・周産期医療提供体制の強化 指標 ・災害時小児周産期リエゾン数※		
1	感染症に備えた体制整備 指標 ・災害時小児・周産期リエゾン養成研修の実施回数	1	周産期医療における新興感染症の発生・まん延時の医療提供体制の整備 指標 ・災害時小児周産期リエゾン数※		

第3章第3節第7項 小児医療

番号	C 個別施策	番号	B 中間アウトカム	番号	A 分野アウトカム
1	小児救命救急センター及び小児救急医療拠点病院の整備支援 指標 ・小児救命救急センター数 ・小児救急医療拠点病院数	1	小児救命救急医療体制の整備支援 指標 ・小児救急患者搬送者数 ・小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数※	1	小児医療提供体制の充実 指標 ・乳児死亡率※ ・幼児死亡率※ ・小児(15歳未満)の死亡率※
1	子ども医療電話相談(#8000)の周知 指標 ・子ども医療電話相談の相談件数・応答率※	1	夜間・休日の相談対応及び適切な受診の促進 指標 ・乳幼児の搬送人員のうち、軽症者の割合 ・時間外外来受診回数※		
1	小児医療体制検討会議等の開催 指標 ・小児医療体制検討会議等の開催数	1	小児医療体制の整備及び関係機関の連携強化 指標 ・小児地域支援病院数 ・小児地域医療センター数 ・小児中核病院数 ・小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数※		
2	くまもとメディカルネットワークの活用 指標 ・小児医療体制検討会議等の開催数				
1	医療的ケア児に対する在宅医療支援の体制づくり 指標 ・小児に対応している訪問看護ステーション数 ・小児在宅医療支援センターで対応した相談件数	1	小児在宅医療体制の強化 指標 ・小児在宅支援センターが連携した市町村数※		
1	児童虐待対応医療ネットワークの構築 指標 ・医療機関に対する研修等の開催数	1	児童虐待対応体制の整備 指標 ・医療機関等を要保護児童対策地域協議会の構成機関としている市町村数		
1	災害時小児周産期リエゾン養成 指標 ・災害時小児周産期リエゾンに係る研修開催数	1	災害時小児・周産期医療提供体制の強化 指標 ・災害時小児周産期リエゾン任命者数※		
1	感染症に備えた体制整備 指標 ・災害時小児周産期リエゾンの活動実績 ・業務継続計画(BCP)を策定した医療機関数	1	小児医療における新興感染症の発生・まん延時の医療提供体制の整備 指標 ・災害時小児周産期リエゾン任命者数※		